

令和4年11月14日

関係機関の長 殿

鹿児島大学学術研究院農水産獣医学域獣医学系長

三角 一 浩

教員の公募について（依頼）

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本学共同獣医学部附属越境性動物疾病制御研究センター（以下、TAD センター）では、高病原性鳥インフルエンザ等の動物感染症の監視を通じて、地域獣医療と連携して南九州の畜産を守るとともに、関連分野の獣医学研究の発展に貢献してきました。また、本学共同獣医学部では、欧米水準の獣医学教育を推進し、欧州獣医学教育機関協会（European Association of Establishments for Veterinary Education：EAEVE）による認証を継続するために、教育・研究体制を整備しています。

このたび、TAD センターにおける監視診断システム学教員として、地域と連携した実践的感染症教育研究プログラムの進展に貢献できる視野の広い人材の確保を図るために、教員を公募することになりました。つきましては、下記のとおり公募いたしますので、関係各位へご周知くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、本学は年俸制を導入しており、採用後は年俸制が適用されますことを申し添えます。

記

1. 職 種 助教 1名
2. 所 属 学術研究院農水産獣医学域獣医学系  
(主担当：共同獣医学部附属越境性動物疾病制御研究センター  
監視診断システム学研究分野)
3. 専門分野 病態予防獣医学（獣医病理学）
4. 担当授業科目 病態予防獣医学に関する授業を担当する。また、共通教育科目及び基礎教育科目の授業も担当する。（付記1、2を参照）
5. 応募資格
  - 1) 博士の学位を有する者（採用時まで取得見込みを含む）。
  - 2) 獣医師免許を有する者。
  - 3) 日本獣医病理学専門家協会（JCVP）会員資格を有する者（1年以内に取得見込みを含む）。
  - 4) 獣医病理学分野に関する十分な専門知識と技術を有し、進取の気風を持ち、学部の教育と研究の発展に積極的に取り組む意欲がある者（付記3を参照）。
  - 5) TADセンターの教員として、地域と連携した教育・研究に積極的に取り組む意欲がある者。
  - 6) EAEVEの認証継続に対して、積極的に取り組む意欲がある者。
  - 7) 学部の管理と運営に対して、積極的に取り組む意欲がある者。
6. 応募書類
  - 1) 履歴書（氏名、生年月日、年齢、現住所、電話番号、メールアドレス、高等学校卒業以降の学歴、職歴、学位、免許・資格、賞罰、海外出張及び研修、写真添付） 1部（市販用紙の使用可）

- 2) 業績目録一覧【I. 学術論文（学会誌等）、II. 著書、III. 参考資料（紀要、機関研究報告、総説、雑誌記事等）、IV. 過去3年間における学会での発表（招聘講演、国際学会を含む）、V. その他「特許など」に分類し、それぞれ発表順に並べて通し番号を付ける】 1部
- 3) 論文の別刷（コピー可、業績目録一覧の番号順に揃える） 各1部（付記4を参照）
- 4) これまでの研究の要約（1,200字程度） 1部
- 5) 教育の実績 1部
- 6) 学会運営及び社会貢献の実績 1部
- 7) 国際交流の実績 1部
- 8) 着任後の教育・研究への抱負（1,200字程度） 1部
- 9) 推薦書（推薦者がある場合、A4判、様式自由）
- 10) 外部資金の獲得状況 1部
- 11) 上記応募書類の1)、3)、9)を除いた書類は、印刷体での送付とともに Word ファイル形式で保存し、CD 又は DVD 等のメディアも添付すること 1部

7. 応募期限 令和4年12月16日（金） 必着

8. 選考結果の通知 令和5年1月を予定

9. 採用予定日 令和5年4月1日以降のできるだけ早い時期

10. 書類送付先及び問合せ先

〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目21番24号

鹿児島大学学術研究院農水産獣医学域獣医学系（共同獣医学部）

教授 小原 恭子 宛

電話番号：099-285-3589

FAX 番号：099-285-3589

メールアドレス：kkohara@vet.kagoshima-u.ac.jp

注) 封筒には「獣医学系教員応募（TADセンター）」と朱書きし、簡易書留にて郵送してください。

## 【付記】

1. 学部の専門教育科目は、獣医病理学実習、病理臨床解剖学実習、食肉衛生検査学実習、専攻演習、卒業論文、及び基礎教育科目等を担当又は分担します。また、畜産学関連の授業等を担当又は分担することがあります。
2. 共通教育科目においては、共同獣医学部が開講する授業を分担します。
3. 本学では大学憲章にある“学問の自由と多様性を堅持しつつ、自主自律と進取の精神を尊重し、地域とともに社会の発展に貢献する総合大学をめざす”ことを担い、行動規範を遵守し、生涯学習を推進する教員を求めています。詳細は、大学憲章、研究活動に係る行動規範、生涯学習憲章を参照してください。  
(大学憲章：<https://www.kagoshima-u.ac.jp/about/kensyo.html>)  
(研究活動に係る行動規範：<https://www.kagoshima-u.ac.jp/about/kihan.html>)  
(生涯学習憲章：<https://www.kagoshima-u.ac.jp/about/syougaikensyo.html>)
4. 学術論文等が印刷中の場合は、ゲラあるいは投稿論文原稿のコピー、並びに論文の受理を証明する書類等のコピーを提出してください。
5. 選考過程で面接をお願いすることがあります。その際の交通費等は支給できませんので、予めご了解ください。新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、特に遠方からの応募者には、リモート面接をお願いする場合があります。
6. 本学は、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取組を積極的に推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎いたします。また、能力が同等であれば女性を積極的に採用します。なお、支援内容の詳細（取組み、各種制度、相談体制等）については、下記のホームページをご覧ください。  
(鹿児島大学男女共同参画推進センター：<https://www.kagoshima-u.ac.jp/atsumime/>)
7. 本学は「個人情報保護に関する法律」（平成15年法律第59号）及び本学規則「個人情報の保護管理に関する規則」に基づき、取得した情報は採用に関する業務以外の目的には使用しません。
8. 提出された論文の別刷については、選考終了後に返却します。